

国内メディアコンタクト:

齊藤 久美子
アルティウムジャパン株式会社
東京都品川区西五反田 1-23-9
りそな五反田ビル7 階
<http://www.altium.co.jp>
電話: 03-5436-2501
Email: kumiko.saito@altium.co.jp

Altium Limited 広報代理:

中田清光
ホフマン ジャパン株式会社
東京都中央区京橋 2-7-14
ビュレックス京橋 515
電話:03-5159-2145
Email: knakata@hoffman.com

東京大学が Altium Designer を人工衛星開発プログラムに採用

Altium Designer が次世代エレクトロニクス設計者の育成に貢献

2008 年 1 月 17 日 –アルティウムジャパン株式会社(本社:東京都品川区)は、東京大学の ISSL (Intelligent Space Systems Laboratory – 中須賀研究室) が、人工衛星開発プログラムのエレクトロニクス設計プラットフォームとして Altium Designer を採用したことを発表しました。

ISSL は研究室で行う人工衛星開発プログラム用に、Altium Designer を 5 ライセンス導入しました。このプログラムの目的は、高パフォーマンスミッションに使用するための高機能ナノサテライト(1~10kg の小さい衛星)シリーズの製作に当たり、宇宙研究に要するコストと開発時間を削減することです。

ISSL の研究メンバーは、ハードウェア、ソフトウェア、プログラマブルハードウェアを組み合わせた Altium Designer の統一プラットフォームを使用して、ISSL のさまざまな衛星の設計に利用されるオンボードコンピュータやサブシステムインターフェースを開発します。

東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 中須賀真一 氏(中須賀研究室 ISSL 教官)は、「Altium Designer を使うと、FPGA を含むエレクトロニクス機器を開発する際の研究メンバーの作業量を減らすことができます。シミュレーションツールは設計された回路の評価に大変役に立ち、間違いが起きる可能性が削減されます。Altium Designer はナノサテライトの開発時間とコストを削減し、専門知識のレベルがさまざまに異なる研究メンバー(学部生から院生まで)に対して、最良の設計環境を提供してくれます。」と述べています。

現在、ISSL では 3 つ目と 4 つ目の衛星を開発中です。3 つ目の PRiSM は 5kg のリモートセンシング衛星で、これまでに培われた衛星の基本的機能(バス機能)を拡張し、屈折式光学システムを搭載しています。4 つ目の “Nano-JASMINE” は天文学衛星で、正確な三次元の星図を作成でき、国立天文台と共同で開発されました。

Altium は次世代エレクトロニクス設計者の育成に重要な役割を果たし続けています。特に、大学関連の宇宙開発プログラムでは非常に重要な役割を果たしています。マサチューセッツ工科大学、トロント大学、アーヘン工科大学、東京工業大学など、世界的な主要大学が Altium Designer を使って次世代の宇宙開発を担うシステム設計者を育成しています。その他にも、合計 900 を超える総合大学、工科大学が Altium をソフトウェアツールとして採用しています。

ISSL、東京大学について

ISSL (Intelligent Space Systems Laboratory – 中須賀研究室) は重量が 1-20kg のナノサテライトの開発に 8 年間力を注いでいます。主な目的は在学生の宇宙工学教育のために、ミッションのコンセプトから人工衛星の設計、操作と分析など、宇宙開発の全サイクルを短時間で経験します。最初の 2 つの教育用衛星の打ち上げは成功し、宇宙で活動しています。そのため、新しい航空宇宙分野を開拓するために、今度は第 2 の目標である低コストで迅速な衛星開発の達成を目指しています。3 つ目の衛星である PRiSM は 2008 年夏に H-IIA ロケットと共に打ち上げられる予定です。

Altium について

Altium Limited(ASX:ALU)は、エレクトロニクス製品の開発を行う上で、異なる設計手法を統一するソリューションの開発や販売で世界をリードしています。Altium 製品を導入することで、技術者、設計者、開発者、そして各組織は、統一された設計テクノロジーを最大限に活用し、高性能な製品を市場にいち早く投入することができます。アルティウムは、1985 年に設立され、本社をシドニー(オーストラリア)に構え、セールス&サポートオフィスとして、オーストラリア、米国、日本、中国およびヨーロッパに直販拠点を設けるとともに、その他の主要市場では代理店販売を行っています。より詳細な企業情報については、Altium 社のホームページ、www.altium.com をご覧ください。

アルティウムジャパン株式会社について

アルティウムジャパン株式会社は、アルティウムリミテッドの日本法人(同社 100%出資)として、プロテルジャパン株式会社と日本タスキング株式会社が合併し、設立されました。同時期にプロテルジャパン株式会社のセールスオフィスであったアクセルテクノロジーインク日本支社も統合されました。アルティウムリミテッドの掲げるビジョンに基づき、日本においてもその理念の浸透と、日本の開発エンジニアに利益をもたらすために、開発ツールのワンストップ・ウィンドウになることを目標としています。より詳細な情報については、アルティウムジャパンのホームページ、www.altium.co.jp をご覧ください。

Altium Designer について

Altium Designer はエレクトロニクス設計業界で唯一の、統一エレクトロニクス製品開発システムです。

ALTIUM LIMITED

斉藤 久美子, アルティウムジャパン株式会社, 東京都品川区西五反田 1-23-9,りそな五反田ビル7 階
電話: +81 3 5436 2501 ファクシミリ: +81 3 5436 2505 <http://www.altium.co.jp>

ページ 2 of 3

Altium Designer は、ハードウェア、プログラマブルハードウェア、組み込みソフトウェアなど、従来の個別なポイントツールによる設計フローを、単一の統合された設計環境によって置き換えます。

Altium Designer の統一設計環境では、ユーザーが最新エレクトロニクス技術の可能性を生かし、プログラマブルデバイスのスペシャリストを必要とせずに「ソフト」設計手法へ移行することが可能になります。この手法を採用したユーザーは、設計の柔軟性、製造費の削減、知的財産の保護、および短期間での製品開発と市場投入を実現することができます。また Altium Designer は、ベンダーやデバイスに依存しない完全に独立したソリューションです。余分なコストをかけて余分なデバイスを統合する必要がなくなるため、総コストの低減につながります。

製品の詳細については <http://www.altium.co.jp/Products/AltiumDesigner/> でも閲覧できます。

Altium、Altium Designer、LiveDesign とそれぞれのロゴは、Altium Limited ならびにその子会社の商標あるいは登録商標です。その他の登録商標または商標は、それぞれの所有者の所有物であり、それらの商標権を主張するものではありません。